



第2回名古屋オートモーティブワールド 2019 参加予定企業一覧

日時: 2019年9月18日(水) - 20(金) 10:00 - 18:00 (金曜のみ 17:00 まで)

場所: ポートメッセ名古屋 ブース: 3号館 7-18 / カーエレクトロニクスエキスポ内

	企業名	概要
1.	Acktar https://www.acktar.com/	光抑制のための光学ブラックコーティング Acktar Ltd は、光吸収用コーティング、スーパーブラック材料、およびオプトメカニカル部品用の黒塗装技術を有しています。その技術は、レンズハウジング、ライトパッフル、IR センサー、および UV センサーの集光用途に使用できます。同社独自のコーティングは真空蒸着技術に基づいており、クリーンで汚染物質や有毒物質の源となりうる伝統的なプロセスを置き換える利点があります。Acktar は迷光抑制のための VIS、SWIR、MWIR 高吸収コーティングを提供しており、多くの ESA および NASA プロジェクトのサプライヤーです。
2.	Breezometer https://info.breezometer.com	大気質と花粉データのリアルタイム分析 Breezometer は超局地的リアルタイム大気質データを提供します。政府のセンサー、衛星、気象データ、交通情報、およびその他の情報源を使用し、ユーザーの関与と収益の増加に寄与するよう設計されたツール、即ち、汚染物質濃度と予測を含む正確なデータを企業に提供します。同社は、スマートホーム、フィットネスやライフスタイル、化粧品、自動車、健康技術など、さまざまな業界に API を介してそのデータを提供しています。
3.	Brodmann17 www.brodmann17.com	視覚認識のための深層学習エンジン Brodmann17はADAS及び自動運転用ソフトウェア認識技術を提供します。同社の特許出願中のソフトウェア構造は、先端の精度を最小限の消費電力で提供することを可能にし、自動運転をプレミアム層からマスマーケットへ拡散することをお手伝いします。同社のソリューションはゼロベースから世界最大のOEM群とTier 1サプライヤーに向け最も厳しい基準に則って設計されています。
4.	Cartica, Ltd. www.cartica.ai	自動車用自己学習 AI ビジュアルインテリジェンスプラットフォーム 特許取得済みである自動車用ビジュアルインテリジェンスプラットフォームは、成熟した自己学習能力を基に構築されています。堅牢なシグネチャベースの表現とボトムアップの構造により、きめ細かく包括的に周囲の環境を独りで学習していきます。軽量で効率的な計算フレームワークは自律走行車を強靱にします。Cartica の AI は 2 つの製品ラインの中核を成しており、完全に自律的な認識とセンサーフュージョンである自動車での運転の複雑さを解決します。
5.	eyeSight www.eyesight-tech.com	エッジベースのコンピュータビジョンと人工知能 eyeSight の技術はユーザーの日常、家庭や車内における利用者の交流や安全性を改善することを目的としています。同社の車載環境向け、インテリジェントセンシングソリューションである DriverSense は運転手を捉え、状況をモニターする先進乗員モニタリングシステムです。また CabinSense は占有率監視システムを通じ、車内環境における乗員の占有率をモニターします。これら二つのソリューションは安全性を高め、車内エクスペリエンスを高めてくれます。



	企業名	概要
6.	FORESIGHT www.foresightauto.com	Quadsight 衝突防止検知システム FORESIGHTは、半自動及び自動運転車の安全における全天候型の4眼カメラビジョンシステムでの類い稀な障害物検出力をもつシステムの商用化、設計、開発に携わるテクノロジー企業です。同社の主力製品であるQuadSight™は全天候、照明条件下において比類のない障害物検出機能を提供するマルチスペクトル立体視覚システムです。
7.	foretelix www.foretellix.com	AV および ADAS の安全性の測定 foretelix は何百万ものシナリオを監視および生成し、安全性を定義するための定量化可能な方法を抽出する安全基準の自動化と分析検証ツールを開発しています。同社のツールはすべての実行プラットフォーム（シミュレータ、テストトラック、ループ内の X、道路でのテスト運転）で作動し、データを収集します。測定可能で安全性を高めるソリューションは、開発者、認証、規制機関、及び保険会社において必要とされています。
8.	INNEREYE www.innereye.ai	リアルタイム指標検出 AI と脳をつなぐこのテクノロジーは、人間のユーザのスキルと専門知識、ニューロテクノロジー、および機械学習と信号処理アルゴリズムを組み合わせたものです。私たちは、視覚的な認識を理解し、ユーザーからの明確な反応（ボタンを押したり話したりすることなど）を記録する必要性を回避します。ユーザーの脳から直接信号を送り、それをビジュアルデータと組み合わせて、統合された人工知能システムにしていきます。
9.	Neteera http://www.neteera.com	バイタルサインの遠隔監視 衣服の上から、様々な振動がある環境でも精度の高いバイタルサインのモニタリングを可能とする、高精度なセンシングプラットフォームを開発しました。Neteera のセンシング技術は肌からマイクロレベルの振動を拾って抽出する 4 つの主要なバイタルサイン指標、健康、ストレス、心臓の状態、そして注意力を検出することができます。この技術により、自動車市場における遠隔地からのバイタルセンシングのモニタリングニーズにお応えすることが可能となりました。実際の人が行う移動、会話、咀嚼の際などの振動の多い環境ではシグナルを覆い隠してしまい、正確な測定を提供することが出来ず従前の課題となってきましたが、そこに解決策を見出した同社はユニークな存在といえます。
10.	Ottopia http://ottopia.tech/	自動運転用遠隔操作プラットフォーム 遠隔にいるオペレーターが別の場所にある自動運転車を安全で、保護された環境で操作することを可能にするプラットフォームを提供します。このソリューションは任意の AV スタック（または非 AV のものに後付けされたもの）を使用し、高性能ネットワークアグリゲーション、およびボンディングソリューションや超低遅延ビデオパイプラインで構成されています。